

石川県 現任係長研修への講師派遣 (石川県市町村職員研修所)

【開催日】 ①平成28年8月2日(火)～3日(水)【講義・演習】
②平成28年8月4日(木)～5日(金)【講義・演習】
③平成28年8月8日(月)～9日(火)【講義・演習】

【場 所】 石川県自治研修センター (石川県金沢市)

【講 師】 内閣府地方分権改革推進室

- ①参事官 岩間 浩、主査 門井 勇樹
- ②参事官補佐 生田 浩一、高野 敏則
- ③参事官補佐 井出 智、主査 大仲 政人

【参加者】 石川県内の市町職員等 71名(①25名、②24名、③22名)

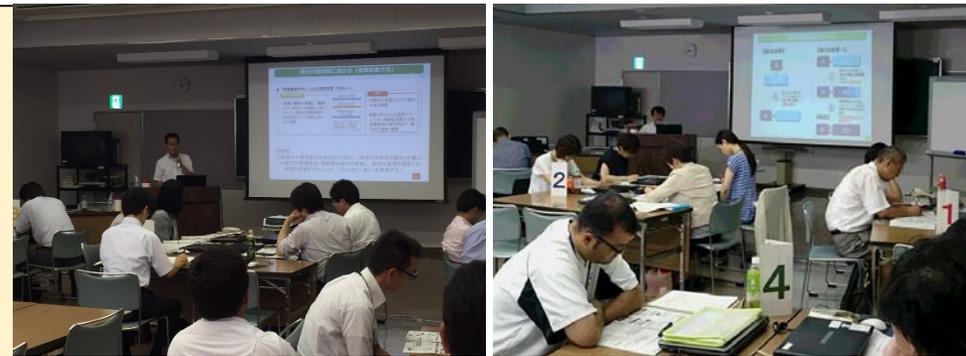
【概 要】

○講義では、「地方分権改革の歩みと現状」「地方分権改革の成果事例」及び「提案募集方式のポイント」について、事例集や動画(政府インターネットテレビ)も活用し分かりやすい説明を行った。

○また、演習では、これまでの成果事例や過年度の提案等をもとに各市町の現状や課題、解決策とその効果について討議した。

○係長級の指名研修で、地方分権に係る業務経験の無い受講生が多いなか、「(講義を受けて)初めて提案募集方式を知った」「様々な成果事例があり、参考になった」等の意見があり、結果として満足度やお勧め度の高さにつながっている。

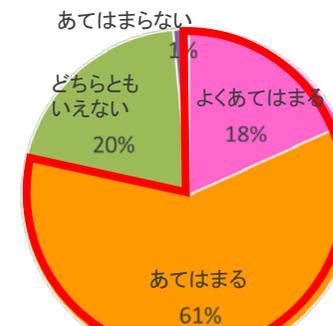
○一方、自治体の中では「地方分権に対する認知度が高くない」「改革の取組があまり進んでいない」との声も多く、情報発信やより実践的な研修の必要性が感じられた。



受講者アンケート結果

問: 研修プログラム全体に満足した

⇒満足度 79%



問: 本研修を職場同僚に勧めたい

⇒お勧め度 70%

